

図書だより 冬休み号

令和6年12月23日

開南幼稚園 永森 加奈

∜& 楽しい冬休みを

とても寒い日が続きますが、冬休みを前にして楽し そうな子どもたちです。運動会にお遊戯会と、大きな 行事があった2学期、様々なところで子どもたちの成 長を感じました。最近、字を読むのが楽しくて、お友だ ちに一生懸命に読んでいる子もいました。自分のした いことを見つけて取り組むことが、一番の成長の糧だ と実感します。子どもの気持ちを大切にしたいです。

年末年始は、習慣や風習など子どもたちに伝えたいことがたくさんあります。冬休みならではの経験をたくさんして、元気に3学期を迎えられますように。



『りんごりら』 作/ひがしなおこ 絵/きうちたつろう

『せっせ せっせ』 作/花山かずみ

『パンパン ジェントルパン』 作/増田和子

『クリスマスかぞえうた』 作/西村敏雄

『ゆき ゆき ゆき』 作/たむらしげる

『おもち』 作/彦坂有紀 もりといずみ

『おせち』文・絵/内田有美 料理/満留邦子 監修/三浦康子

『おせち』は、昨年「こどものとも年中向き」で配本され、月刊絵本では異例の重版になり、ハードカバーになりました。監修した、三浦康子さん(和文化研究家)の思いのこもった言葉を一部紹介します。

「日本には、"見えない思いをモノやコトで表す文化" があります。なかでも、行事は"家族の幸せを願う気持ちを形にしたもの"です。子どもがいると、お正月、節句、お月見など四季折々の行事に、自然と関心を寄せるようになる方も多いと思います。それは子どものために幸せを願う行事をやってあげたいという思いからではないでしょうか。(中略)日本の行事は愛情表現であり、子育てを豊かにするものだと確信しました。愛情を感じる思い出はかけがえのない宝物になり、家族の絆を強めることにもつながります。」

(福音館書店 宣伝課『あのね』12月号より 抜粋) *福音館書店 広報誌「あのね」Web ページから見ることが出来ます。ぜひご覧ください。

冬休みの貸出

本日、2冊貸出しました。お子さんと一緒に読ん で楽しい時間をお過ごしください。

返却 1/10(金)始業式

自分で準備ができるよう声掛けをしてください。

プログラム

手遊び「トントントンクリスマス」

大型絵本 「しりとりのだいすきなおうさま」

手遊び「やきいもグーチーパー」

パ ネルシアター 「スイミー」

17 日(火)に、"ぱれっとさん"がおたのしみ会を開いてくれました。いつもと違うホールに子どもたちはワクワク!!

みんなが知っている手遊びは、とても盛り上がりました。大型絵本は、しりとりがおもしろかったですね。最後のスイミーは、絵本から飛び出してきた"海の生き物たち"がテンポよく登場してくる様子を、子どもたちはとても真剣に見ていました。絵本とは違う楽しさを味わったと思います。

ぱれっとメンバーの伊藤さん・小澤さん・齋藤さん・芳賀さん・林さん(きりん)、大柳さん・鈴木さん・森尾さん(ぞう)、平田さん(うさぎ)、高久さん(りす)、伊藤さん(ひょこ)、心に残る楽しい時間をありがとうございました。諸事情で当日参加できなかった方も、いろいろなアイディアを出しての準備・練習ありがとうございました。

絵本 リサイクルバザー

1/22(水)~24(金)に行います。

ご家庭で不要の絵本を寄付してください。 1/21 までに名前と冊数を書いたメモを添えて お持ちください。詳細は、図書だより1月号でお 知らせします。

の衛の強の強の強の強